

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problems Mailbox.**

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 08-186774

(43)Date of publication of application : 16.07.1996

(51)Int. Cl.

H04N 5/445

H04N 5/00

(21)Application number : 06-327829

(71)Applicant : MATSUSHITA ELECTRIC IND CO
LTD

(22)Date of filing : 28.12.1994

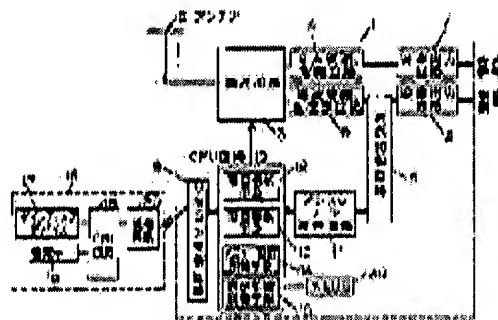
(72)Inventor : MONMA AYAKO

(54) TELEVISION RECEIVER

(57)Abstract:

PURPOSE: To display a menu screen at an optional position of a TV receiver having an on-screen by producing the menu screen containing the functions that are frequently used by users by means of a transmitter that contains a pointing device.

CONSTITUTION: The remote control signal received by a remote control reception circuit 9 is decoded, and the moved variable of a cursor 21 is calculated on a screen equivalent to the moved variables of X and Y directions transmitted by an item selection device 10. The device 10 selects an item that is closest to the display position of the cursor 21 out of a function item list 22. The selected item is defined out of the list 22 by a definition key 19. When the key 19 is pushed while the defined item is moved by an item shift device 13 and displayed in a frame 23 of an optional size, the item is optionally displayed. Then the selected item is moved and a menus screen is produced, and this screen is stored in a memory 30 by a menu screen storage 14 after a decision button is selected on the screen and the key 19 is pushed.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision
of rejection][Kind of final disposal of application
other than the examiner's decision of

rejection or application converted
registration]
[Date of final disposal for application]
[Patent number]
[Date of registration]
[Number of appeal against examiner's
decision of rejection]
[Date of requesting appeal against
examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998, 2000 Japanese Patent Office

* NOTICES *

The Japanese Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. **** shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.

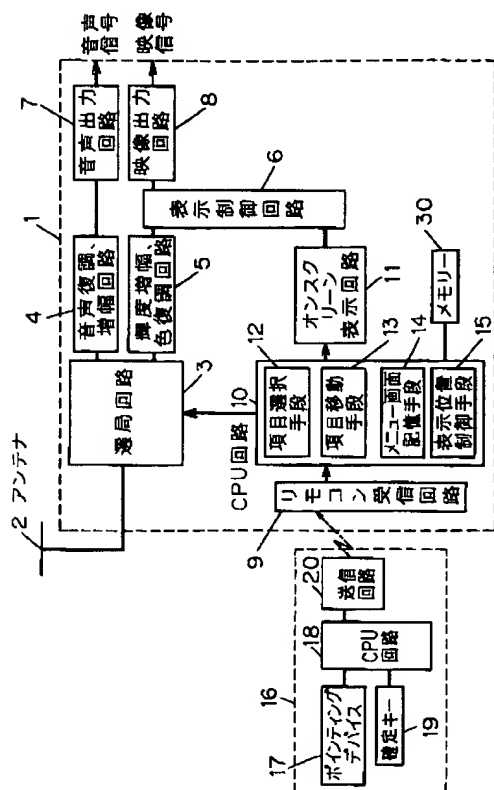
CLAIMS

[Claim(s)]

[Claim 1] An onscreen display means to display the functional item list and the specific field which display a function name on a menu screen, and cursor, An item selection means to choose a specific functional item out of the aforementioned functional item list with the aforementioned cursor, An item move means to move the functional item chosen by the aforementioned item selection means to the aforementioned specific field, A menu-screen storage means to memorize the functional item displayed on the aforementioned specific field, The television receiving set characterized by displaying the functional item which consists of a transmitter which has the pointing device which carries out the move control of the aforementioned cursor, and was memorized by the aforementioned menu-screen storage means on the functional item list of menu screens.

[Claim 2]

Drawing selection [Representative drawing]



[Translation done.]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-186774

(43) 公開日 平成8年(1996)7月16日

(51) Int.Cl.⁸H04N 5/445
5/00

識別記号

Z
A

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平6-327829
(22) 出願日 平成6年(1994)12月28日

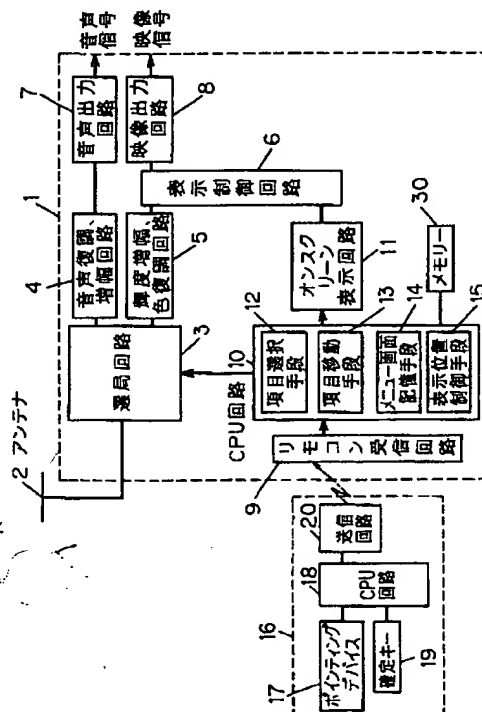
(71) 出願人 000005821
松下電器産業株式会社
大阪府門真市大字門真1006番地
(72) 発明者 門馬 綾子
大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器
産業株式会社内
(74) 代理人 弁理士 小鍛冶 明 (外2名)

(54) 【発明の名称】 テレビジョン受像機

(57) 【要約】

【目的】 本発明は、オンスクリーンを有するテレビ受像機とポインティングデバイスを有する送信器によって、利用者がよく使う機能を盛り込んだメニュー画面を作成し、任意の位置に表示させることを目的とする。

【構成】 テレビ受像機1には、アンテナ2、選局回路3、音声復調、増幅回路4、輝度増幅、色復調回路5、表示制御回路6、音声出力回路7、映像出力回路8、リモコン受信回路9、CPU回路10、CPU回路10において項目選択手段12、項目移動手段13、メニュー画面記憶手段14、表示位置制御手段15、表示回路11がある。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 メニュー画面上に機能名を表示する機能項目一覧と特定領域とカーソルを表示するオンスクリーン表示手段と、前記カーソルにより前記機能項目一覧の中から特定の機能項目を選択する項目選択手段と、前記項目選択手段により選択した機能項目を前記特定領域に移動させる項目移動手段と、前記特定領域に表示された機能項目を記憶するメニュー画面記憶手段と、前記カーソルを移動制御するポインティングデバイスを有する送信機とからなり、前記メニュー画面記憶手段により記憶された機能項目をメニュー画面の機能項目一覧に表示することを特徴とするテレビジョン受像機。

【請求項2】 ポインティングデバイスを有する送信機により遠隔制御されるテレビジョン受像機において、前記テレビジョン受像機が有するオンスクリーン表示回路により画面上に表示されたオンスクリーンを、前記送信機のポインティングデバイスで示されるX方向、Y方向の移動量を用いて、前記テレビジョン受像機の画面上の相対する位置にオンスクリーン表示回路を用いて表示させる表示位置制御手段を有するCPU回路を持つテレビジョン受像機。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、オンスクリーン表示回路を有するテレビジョン受像機に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 従来のテレビジョン受像機において、オンスクリーン表示回路を用いて表示され、テレビジョン受像機の機能を制御することを目的としたメニュー画面は、CPU回路のメモリーに記憶されており、利用者がある機能を選択したいと思ったら、一枚目のメニュー画面を表示させて、そのメニュー画面上にある項目の中に選択したい項目がない場合は、2枚目のメニュー画面、3枚目のメニュー画面と順に表示させて、選択したい項目を探していくしかなかった。また、そのメニュー画面はある固定された位置に表示されるため、メニュー画面が表示されている間は任意の映像の一部が隠れてしまっていた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら上記のような構成では、選択したい項目が一枚目のメニュー画面にない場合は、毎回項目があるメニュー画面を表示させるために、その前に何枚かのメニュー画面を表示させなければならない。またどのメニュー画面に選択したい項目があるかわからない場合は、あらゆるメニュー画面を表示させなければならない。また、その間メニュー画面が出ている部分の映像は隠されてしまい見えなかった。

【0004】 本発明は、上記問題を解決するために、メニュー画面の作成と操作が簡単なテレビジョン受像機を

提供することとする。

【0005】

【課題を解決するための手段】 上記問題を解決するために本発明のテレビジョン受像機は、ポインティングデバイスと確定キーを有する送信器と、前記送信器のポインティングデバイスにより示されるX方向、Y方向の移動量を受信し、オンスクリーン表示回路を用いて前記移動量を用いて画面上のカーソルの位置を移動させ、前記オンスクリーン表示回路により表示された機能項目一覧の中から、前記カーソルの表示位置にもっとも近い項目を選択する項目選択手段と、選択した項目を任意の大きさに表示された枠の中に移動させる項目移動手段と、前記項目選択手段と前記項目移動手段を用いて作成されたメニュー画面を記憶するメニュー画面記憶手段と、メニュー画面の表示位置を前記送信器から送信された前記ポインティングデバイスのX方向、Y方向の移動量により制御する表示位置制御手段を有するCPU回路を有する。

【0006】

【作用】 本発明は上記した構成によって、利用者が良く使う機能を一つのメニュー画面にまとめることができ、またそのメニュー画面の表示位置を自由に変えることができるため、より使いやすくなる。

【0007】

【実施例】 以下本発明の一実施例のテレビジョン受像機について、図面を参照しながら説明する。

【0008】 図1において、1はテレビジョン受像機、2はアンテナ、3は選局回路、4は音声復調、増幅回路、5は輝度増幅、色復調回路、6は表示制御回路、7は音声出力回路、8は映像出力回路、9はリモコン受信回路、10はCPU回路、12はCPU回路10における項目選択手段、13は項目移動手段、14はメニュー画面記憶手段、15は表示位置制御手段、11はオンスクリーン表示回路、16は送信器、17は送信器16において利用者により操作されるポインティングデバイス、19は確定キー、18はCPU回路、20は送信回路である。

【0009】 以上のように構成されたテレビジョン受像機について、以下に一実施例を用いて説明する。

【0010】 また、図2乃至図5にテレビジョン受像機のメニュー画面の各ステップの状態の例を示す。

【0011】 (ステップ1) まず、図2において、テレビジョン受像機1にオンスクリーン表示回路11を用いて機能項目一覧22と任意の大きさの枠23とカーソル21を表示する。

【0012】 (ステップ2) 送信器16のポインティングデバイス17のX方向、Y方向の移動量をCPU回路18によりリモコン信号に変換して、送信回路20より送信する。

【0013】 (ステップ3) リモコン受信回路9により受信したリモコン信号を解読し、図3において、項目

選択手段10により受信したX方向、Y方向の移動量を相当する画面上でのカーソル21の移動量を求め、機能項目一覧22の中でもっともカーソルの表示位置に近い位置の項目を選択する。ここでは「フル」を選択している例を示す。

【0014】（ステップ4）そこで、確定キー19により、機能項目一覧22の中から選択項目を確定する。

【0015】（ステップ5）確定された項目を、（ステップ2）（ステップ3）の要領で項目移動手段13により移動させ、任意の大きさの枠23の中に表示している時に確定キー19が押されたら、その位置に表示される。図4において選択項目「フル」が枠23に移動した状態を記している。

【0016】（ステップ6）以上のように（ステップ2）から（ステップ5）の要領で選択した項目を移動させ、メニュー画面を作成し終わったら、画面上の決定ボタンを選択し確定キー19を押すことでメニュー画面記憶手段14により従来記憶してあるメニュー画面と同じように、一枚目のメニュー画面としてメモリ30に記憶される。

【0017】また、図5のようにメニュー画面の枠に送信機16のポインティングデバイス17を用いてカーソル21をあわせると、メニュー画面がポインティングデバイス17により示されるX方向、Y方向の移動量を受信し、画面上で相当する移動量を項目選択手段10により求め、前記移動量を用いて表示位置制御手段15によりメニュー画面24の表示位置を変えることができる。

【0018】ただし、ここで図2、図3、図4、図5のレイアウトや領域設定の仕方は自由に設定して良い。

【0019】

【発明の効果】以上のように本発明のテレビジョン受像機によれば、利用者がよく使いたいと思う機能の項目が、一番最初に表示されるメニュー画面に常にあることになり、より使いやすいインターフェースが実現できる。また、メニュー画面の位置を自由に変えることができるため、見たいと思う映像はなるべく隠さないようにでき、その実用的効果は大なるものがある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例におけるテレビジョン受像機の構成を示すブロック図

【図2】本発明の一実施例におけるメニュー画面の一状態を示す図

【図3】本発明の一実施例におけるメニュー画面の一状態を示す図

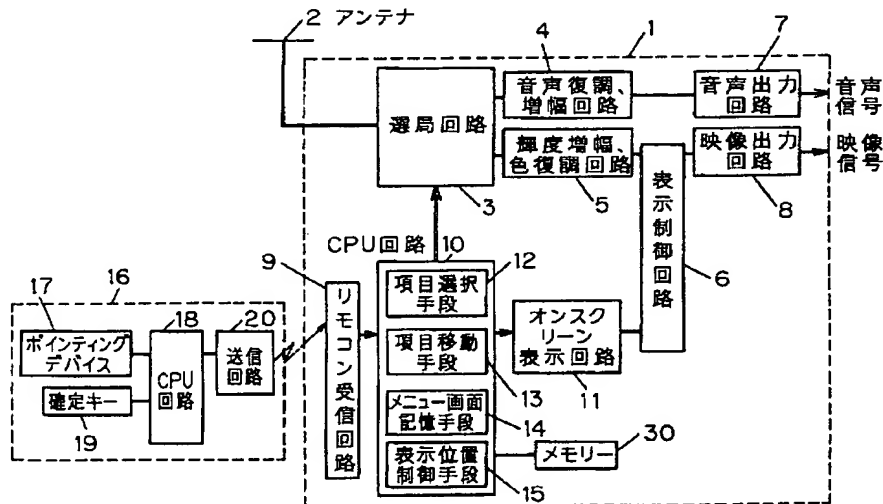
【図4】本発明の一実施例におけるメニュー画面の一状態を示す図

【図5】本発明の一実施例におけるメニュー画面の一状態を示す図

【符号の説明】

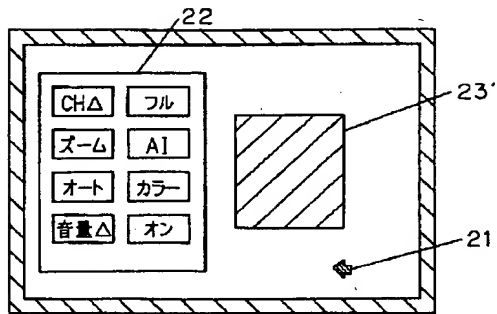
- 1 テレビジョン受像機
- 10 CPU回路
- 12 項目選択手段
- 13 項目移動手段
- 14 メニュー画面記憶手段
- 15 表示位置制御手段
- 16 送信機
- 17 ポインティングデバイス
- 21 カーソル
- 22 機能項目一覧

【図1】

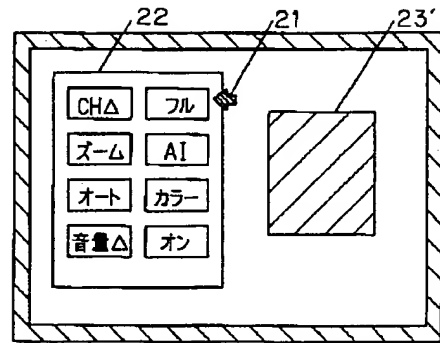


【図2】

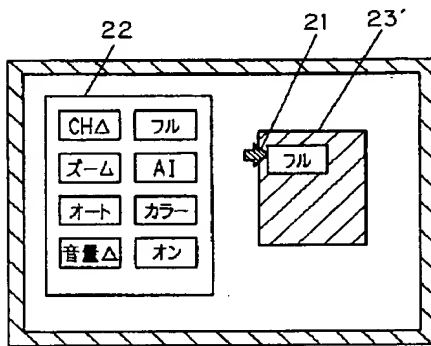
- 21 カーソル
 22 機能項目一覧
 23 メニュー画面
 23' 任意の大きさの枠



【図3】



【図4】



【図5】

